



記者配布（発表）資料

発信年月日：平成29年9月27日

所属部課		支所長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-37-2111
日置支所		惣代 芳治	支所長補佐 大石 清二		FAX 0837-37-2567
件 名	平成 2 9 年度 日置地区災害避難訓練の実施について				

1 目的

地震が発生したことを想定し、日置地区小中学校（みすゞ学園）及び長門市の防災体制の連携強化を図るとともに、児童・生徒の防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2 日時

平成29年10月3日（火）10：00～12：00

3 場所

避難訓練 各小中学校内

防災研修会 日置中学校屋内運動場（長門市地域づくりセンター）

初期消火体験 日置中学校駐車場（テニスコート側）

4 主催

長門市

5 参加機関

長門市（防災危機管理課、子育て支援課、日置支所）、長門市消防本部、長門市教育委員会

長門警察署、みすゞ学園（日置中学校、日置小学校、神田小学校）日置保育園、黄波戸保育園

6 想定

平成29年10月3日（火）10時に山口県日本海沖を震源とするM7.5の地震が発生し、長門市の最大震度5強を観測。10時3分には、山口県北部沿岸海域に津波警報が発表された。

黄波戸地区住民は、津波警報が発表されたことから、保育園児と合同で自主避難を開始し高台へ避難する。ライフラインの一部復旧により建物から出火したが初期消火活動により鎮火。建物倒壊被害・土砂災害のおそれがあるという想定で訓練を行う。

7 訓練概要

(1) 情報収集・連絡体制訓練

長門市

- ・長門市で震度5の地震が発生したため災害対策本部を設置。
- ・黄波戸地区に津波警報が発表され、避難勧告発令を決定。
- ・防災危機管理課は、避難勧告決定を受け、地区民に高台へ避難するよう指示。

神田小学校

- ・地震発生時、教職員は児童・職員の身を守る行動を促す。
また、神田小学校長は、避難勧告決定を受け、教職員へ誘導で避難を開始するように指示。
- ・避難完了後、神田小学校長は人員確認を行い、長門市教育委員会教育総務課へ避難状況を連絡する。

日置小中学校

- ・地震発生時、教職員は児童・生徒・職員の身を守る行動を促す。
- ・日置小中学校長は、教職員へ児童・生徒をグラウンドに避難するよう指示。
- ・避難完了後、日置小中学校は人員確認を行い長門市教育委員会教育総務課へ避難状況を連絡する。

黄波戸保育園

- ・地震発生時、保育士は園児・職員の身を守る行動を促す。
また、黄波戸保育園長は、避難勧告決定を受け、保育士へ園児の避難を開始するよう指示。
- ・避難完了後、黄波戸保育園長は人員確認を行い、避難状況を子育て支援課へ連絡する。

日置保育園

- ・地震発生時、保育士は園児・職員の身を守る行動を促す。
また、日置保育園長は、避難勧告決定を受け、保育士へ園児を日置保健センター（長門市役所日置支所）へ避難を開始するよう指示。
- ・避難完了後、日置保育園長は人員確認を行い、避難状況を子育て支援課へ連絡する。

8 初期消火体験

- ・避難訓練終了後実施
消火パネル（水バケツ消火）・消火チャレンジャー・水消火器

9 防災研修会

防災研修

- ・九州土砂災害について（長門市中央消防署 第1小隊 田村 寿則）
- ・みんなで備える防災活動について
（長門市防災危機管理課 防災危機管理専門員 岡本 道則）
- ・大規模災害と警察活動について（長門警察署 警備課 中村 嘉宏）

※「みすゞ学園」とは

長門市では、各中学校区を「みすゞ学園」と称して、小・中学校9年間の一貫した地域ぐるみの教育を推進している。小・中学校の教職員が保護者や地域の方と協働し、9年間というスパンの中で子どもを育て基礎学力の定着や個性・能力の伸張を図ることを目的としている。